

## 陸海空自衛官の採用案内

### - 自衛隊だからできること -

平和のために	災害への対応	世界への貢献	国民と自衛隊		
自衛隊の主たる任務は、我が国に対する侵略を未然に防止するとともに、万一侵略を受けた場合に排除することです。自衛官は「國の防衛」に直接携わります。	国内における風水害・噴火・地震などの自然災害や火災・海難・航空機事故などの際の災害救助活動、医療設備の整っていない離島からの緊急患者輸送、山や海での遭難者の救出などの「災害派遣」に携われます。	国際平和のための努力及び国際協力の推進に寄与するため、世界各地で積極的に国連平和維持活動(PKO)や人道的な国際救援活動に参加したり、海外における大規模な災害に際しての国際緊急援助活動を主体的・積極的に取り組んでいます。	自衛隊は他にも、不発弾の処理、国体やマラソン大会の協力、総理大臣・外國要人等の政府専用機での輸送、海上自衛隊の砕氷艦「しらせ」による南極観測支援等を実施しています。また、国民のより一層の信頼と協力を得るために、様々な広報活動も実施しています。		
<b>陸上自衛隊</b>	人々の一番近くで平和と安全を守る誇り 14万人を超える隊員が日本の平和と独立を維持するべく、日夜任務に励んでいます。 万一、国土への侵略があった場合には、防衛の中心的な役割を担います。				
<b>海上自衛隊</b>	豊かな島国日本が有する防衛の要として 海洋国家である日本の國防衛の最前線で活躍し、平素から我が國の安全保障に影響を及ぼす事態に適切に対処するとともに、生命線である海上交通の安全確保に努めています。				
<b>航空自衛隊</b>	脅威を未然に防ぐ大空の精銳 航空作戦は、戦況の優劣を大きく左右する重要なミッションです。日本の領域を侵犯する航空機や弾道ミサイルなど、空からの脅威を未然に防ぎます。				
<b>自衛官候補生 &lt;任期制&gt;</b>	任期制自衛官として任官する前に、自衛官として必要な基礎的教育訓練に専念するための採用制度です。各種教育訓練や職務を通じた技術の習得のほか、再就職における選択肢が豊富なコース 月額: 126,900円 任用一時金: 176,000(2士任官後支給) 2士任官後161,600円 任期を満了した際には、2年間の勤務で 約55万円(陸上)、3年間の勤務で 約90万円(海上航空)、 2任期目では 約139万~144万円 もの特例金を支給されます。	<b>身分: 特別職国家公務員</b> 賞与: 年2回(6月、12月) 昇給: 年1回 勤務地: 各都道府県の駐屯地 または基地など 勤務時間: 8:15~17:00※ 休日等: 週休2日制、祝祭日 年末年始、夏季休暇 年次有給休暇 保険: 各種団体生命保険等 ※勤務時間等は地域特性等 によって異なります。			
<b>一般曹候補生</b>	部隊の中核となる自衛官を養成する制度です。入隊後、教育隊や部隊勤務で知識や経験を積み、2年9ヶ月以降、選考により曹へ昇任します。基礎知識はもちろん専門的な技能までじっくりと着実に身に付けながら自分のペースで成長することができます。 初任給: 161,600円				
<b>募集種目</b>	<b>資格</b>	<b>受付締切日</b>	<b>試験日</b>	<b>合格発表</b>	<b>試験科目</b>
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満	9月8日(火) ※自衛官候補生は期間に問わらず随時受付中です。	9月18日(金) または 9月19日(土)	10月9日(金)  1次: 10月2日(金) 最終: 11月13日(金)	筆記試験(国語、数学及び社会) 口述試験、適性検査、身体検査  1次: 筆記試験及び適正試験 2次: 口述試験及び身体検査
一般曹候補生					

お問い合わせ  
自衛隊 徳島地方協力本部 阿南地域事務所  
電話番号: 0884(22)6981

※まずは、担当の清原までご一報下さい。  
迅速に対応させて頂きます。ご相談のみ可。

## 徳島大学の地域創生コースの学生が地域福祉の調査に伺います

徳島大学の地域創生コースでは、牟岐町役場の協賛を頂きながら、課外授業で牟岐町における地域福祉の調査を実施させて頂いております。

今回の調査では、8月下旬から9月上旬にかけてアンケート用紙を300名の方に配布させて頂きます。対象者の方は、無作為に牟岐町役場から調査目的で閲覧させて頂きました。閲覧させて頂いた住所とお名前は、学会の規程にしたがって厳重に管理しております。また、本調査でプライバシーが漏れたりすることは御座いませんので、ご了承ください。

課外授業を4月に開始させて頂いてから、学生たちは大変充実した学習をさせて頂いております。  
ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

＜問い合わせ先＞

〒770-0814 徳島県徳島市南常三島町1-1  
徳島大学 総合科学部 地域創生コース 土屋敦 研究室  
電話 088-656-9308 / メールアドレス tsuchiya.atsushi@tokushima-u.ac.jp



5月29日「ケアハウス聚楽」前にて撮影